



ロベルト・エレラ&ラウラ・レガスケ (群舞振付)
Roberto Herrera y Laura Legazcue

ロベルトは、O・ブグリエセ楽団、L・フェデリコ楽団などのメイン・ダンサーとして、また自ら主宰するダンス・カンパニーでの公演とこれまで数多く来日、日本でも大勢のファンを持つトップダンサー。映画「タンゴ・バー」、世界的大ヒットのタンゴダンス・ショー「タンゴアルゼンチーノ」「タンゴ・パッション」等のメイン・ダンサーとして活躍し世界中を廻った後、イタリアとブエノスアイレスに拠点を構え、アクティブな活躍を続けている。

ラウラは、ダンサー、振付家、ダンス教師、またモデルとして世界中で活躍、ブロードウェイ・ミュージカル「Cirque Dreams」への出演、タンゴダンス世界選手権の審査員、またダンス界の巨匠ミゲル・アンヘル・ソト、及びカルロス・コペーロと来日するなど、ロベルトに負けないキャリアを持つ美貌のダンサー。洗練された高度なダンステクニック、エレガントな舞いで観客を魅了する。

アルバロ&フリエタ Alvaro y Julieta

アルバロは、世界的な大ヒットショー「フォーエヴァー・タンゴ」や「タンゴ・ポル・ドス」公演で世界各国を巡演。ホワイトハウスではオバマ大統領にダンスを献上、またマドンナに舞踊指導するなど輝かしい経歴を持つ。タンゴダンス世界選手権アジア大会の審査員を歴任、2013年には、タンゴダンス世界選手権の審査員に選出された。

フリエタは、コロソ劇場でクラシックバレエを学び、その後「タンゴ・デザイア&タンゴ・レジェンド舞踊団」に加入し技術と表現力を磨く。2013年秋より、アルバロのパートナーとして活躍。



シモン&マリル Simon y Marilu

タンゴ舞踊をロベルト・エレラ、ファン・カルロス・コペーロ、マリア・ニエベス、ミゲル・アンヘル・ソトなどに師事しプロダンサーの道へと進む。これまで、スペインの大歌手フリオ・イグレシアスのワールド・ツアー、ミゲル・アンヘル・ソトのダンスショー「ワン・ナイト・オブ・タンゴ」、また「タンゴ・パシオン」など数多くの有名タンゴショーに出演し世界中を巡演。

アルゼンチンでは、国内ツアーをはじめ首都の多くの著名タンゴライブレストランで活躍、またタンゴ舞踊教師としても度々来日、日本でも多くのファンを持つ人気カップル。



クリスティアン&ナオ Cristian y Nao

クリスティアンは、2005年のタンゴダンス世界選手権にてステージダンス部門第4位を獲得。ナオは、2005年ジャパン・オープン タンゴダンス選手権にてサロンダンス部門準優勝。2008年よりペアを組み本格的に活動を開始、国内外の数々のショーに出演し人気を博している。

2008年ジャパン・オープンタンゴダンス選手権サロン部門・ステージ部門共に準優勝。2009年タンゴダンス世界選手権アジア大会サロン部門優勝、同世界選手権ステージ部門で見事3位となる。

